

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 我が家

## 目標達成計画

作成日：令和 3 年 2 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	意見を汲み取りすぎて、指示が複雑になっているので、職員と幹部とが縁を深め、指示の一本化に努めてはいかがでしょうか。	シンプル、かつ明快に指示が通るようにする。不明なことがあれば、管理者に確認し、全員が同じ方向を向いて業務ができるような体制をつくる。	皆が自由に意見が言えるように、申し送りノートを活用する。それぞれの意見に耳を傾け、尊重するが、決まったことはそれに従うことが重要である。全員が一同に揃うことは難しいが、必要な時は会議等で確認し、スムーズに日常業務が行えるようにする。	12ヶ月
2	13	避難経路を見直して、より迅速に対応ができる工夫をしてはいかがでしょうか。	非常時の混乱を防ぐために、職員はもちろん、訪問者にも分かるように避難経路を明確にする。	非常時の出口や待機場所など、安全性を考慮し適切な場所を確保する。それらを日常的に確認し、有事の際には全員が冷静に対応できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。